

令和元年度いばらきっ子郷土検定問題 解答と解説

大洗町 解答と解説

組	番	氏名
---	---	----

番号	解 説	答
1	大洗町の小中学校は2019年(令和元年)7月現在、大洗小学校、南小学校、第一中学校、南中学校の全部で 4校 になります。	3
2	大洗町では町営の「温泉スタンド」があり、40リットル10円で温泉を買うことができます。温泉の泉質は、ナトリウム-塩化物質で、神経痛・筋肉痛・五十肩などに良く効く泉温15度の温泉です。残念ながら飲むことはできませんが、大洗に訪れた際には、ぜひご利用ください。	4
3	大洗町の駅は2019年(令和元年)7月現在、町内で 1つ です。大洗鹿島線の大洗駅があり、町内の利用者はもちろん、観光客で訪れる方々にも大洗町の玄関口として利用されています。	1
4	大洗町にある 西光院(さいこういん) の「お葉付イチョウ」は、1962年(昭和37年)2月26日に県指定文化財に認定されました。1398年(応永5年)当山を創建した宥祖上人(ゆうそしょうにん)は、人々の教化育成と僧たちの修行地として永き安穩(あんのん)発展を祈念したものです。	2
5	大洗町の玄関口である大洗駅の出入口を出ると、海の町らしくロータリーには海洋生物のモニュメントを見ることができます。1種類はカジキ、もう1種類はイルカです。かわいらしい姿で観光客に親しまれています。	4
6	サメの飼育で有名な大洗水族館「アクアワールド大洗」。マンボウ専用水槽としては全国最大級の大きさを誇り、270トンもの水量の大きな水槽で、優雅にほのぼのと泳ぐマンボウを見ることができます。	2
7	大洗町で令和元年6月に第3回目が開催された「ひぬま夏海マラソン」のコースは 10キロメートル です。おおよそ860人のランナーが大洗町を駆け抜けました。	3
8	大洗町のイメージキャラクターとして愛されている「アライッペ」。なぜ、イメージキャラクターをしているかという。怪我をして砂浜に打ち上げられていたところを地元の漁師さんに看病してもらい、 恩返し するためイメージキャラクターとして名乗り出たのでした。	1
9	大洗わくわく科学館 は次世代を担う青少年への科学技術全般にわたる知識の普及・啓発活動を出発点として、エネルギーや科学技術にも興味を持ってもらうようつくられた科学館で、土日には様々な体験が企画されています。	2
10	1995年に野球殿堂入りした大洗出身の石井藤吉郎(いしいとうきちろう)さん。それを記念して行われている「石井藤吉郎杯中学校野球大会」は今年度で 24回目 になります。アマチュア選手のまま現役生活を通した者としては初の競技者表彰となりました。	4
11	「磯節(いそぶし)」は、大洗、那珂湊あたりで唄われてきた座敷唄です。大洗町で生まれ、那珂湊で育ったともいうべきこの民謡は、東日本の座敷唄の代表格と言っても過言ではない名曲です。歌詞の中には「磯で名所は大洗さまよ 松が見えます ほのぼのと 水戸を離れて 東へ三里 波の花ちる大洗」と大洗の情景を歌ったものがみられます。	2
12	大洗町にある こどもの城 は茨城県立児童センターで、誰でも利用できる大型児童館です。豊かな自然の中にあり、宿泊施設やキャンプ場、アスレチックや遊具などの施設も利用でき、大洗町の小・中学生もよく遊びに訪れます。	4
13	大洗町立南中学校には生徒用昇降口を入るとすぐに、一面がガラス窓になっていて太平洋をきれいに一望できる 光のテラス と呼ばれるスペースがあり、2階の吹き抜けまで窓ガラスになっています。昼休みなどには、キラキラと輝く太平洋を一望することができます。訪れた際には、ぜひご覧ください。	3
14	ヒヌマイトンボ は、海岸に近い泥深い腐植栄養型の湿地や沼・川などに生息していますが、極めて個体数が少なく絶滅危惧種に指定されている大変貴重なトンボです。1971年(昭和46年)に茨城県涸沼で最初に発見され、その生息地の名がそのままつきました。	1
15	大洗マリンタワーは、大洗町にある高さ 約60メートル のタワーです。1988年(昭和63年)10月に開業しました。	3
16	大洗町では子どもたちの豊かな心の育成を目指して、2012年(平成24年)8月に宣言され、その中で、【 すすんでお手伝いをします 】という柱立てがされました。	2
17	巖船夕照(いわふねのせきしょう)は、水戸藩主第9代藩主 徳川斉昭(とくがわ なりあき) が水戸八景の一つとして選定しました。願入寺(がんにゅうじ)のうしろにあたり眼下に那珂川と涸沼川(ひぬまがわ)が合流し、はるかに筑波山を望む景勝地です。徳川斉昭の歌に「筑波山あなたは暮れて岩船に日影そ残る岸のもみち葉」があります。	4
18	大洗町ではおいしい魚介類の料理を提供するお店がたくさんあります。お店の1つに地元の漁業者が立ち上げた「 かあちゃんのお店 」があります。かあちゃんのお店では、お刺身定食や、生しらす丼を食べることができ、大洗の海の幸を味わうことができます。	1
19	2015年(平成27年)に大洗町は、長野県の東部、南佐久地域のほぼ中央に位置する小海町と友好都市締結をしました。ハヶ岳連峰を望むきれいな景色を見ることができる小海町は映画「君の名は。」の新海誠監督の出身地としても知られ、映画「君の名は。」のモデルとなったとも言われている有名な町です。	3
20	大洗町の第一中学校にある、グラウンドと校舎との間にある急で長い坂は、「 全国の坂 」と呼ばれています。部活動ではトレーニングに利用するなど、第一中で全国大会に出場した先輩方のように、活躍してほしいという先生方の生徒を思う気持ちが込められた名前と呼ばれています。練習試合で訪れる際には、ぜひ一度登ってみてください。	2
21	茨城県指定文化財となっている車塚(くるまづか)古墳は、直径約95メートル、高さ13メートルの段を有する全国で3番目の規模の「 円墳 (形は上から見ると円い)」です。墳丘(ふんきゅう)には巨大な埴輪や葺石(ふきいし)がみとめられます。	4
22	涸沼(ひぬま)がラムサール条約に登録されたのは2015年(平成27年)5月28日です。茨城県内では渡良瀬(わたらせ)遊水地に続いて、2件目の登録になります。ラムサール条約は水鳥が生息する重要な湿地とその動植物の保全などを目的とした条約であり、ヒヌマイトンボなど絶滅危惧種が生息する涸沼の自然環境が国際的に認められました。	1
23	神磯の鳥居(かみいそのとりい) は、海岸の岩礁(がんしょう)に大己貴命(おおなむちのみこと)、少彦名命(すくなひこなのみこと)の2柱の神が降臨したと言われている場所が降り立ったといわれる地です。鳥居から昇る日の出を拝もうと大勢の参拝客、写真家が訪れます。	2
24	大洗町にある博物館「幕末と明治の博物館」に併設されているレジャー施設は キャンプ場 です。松林のキャンプ場で、晴れた日には海風が吹き抜け、木漏れ日が気持ちのよいキャンプ場になっています。	3
25	大洗町の文化センターで、2018年(平成31年)3月に行われた落語会。そこで落語を披露したのは、何と「笑点」の出演メンバーとして名高い 林家木久扇(はやしや きくおう) さんです。	4